



発行) 宗像市議会議員 岡本 陽子

自宅 福岡県宗像市自由ヶ丘 7-6-1

TEL/FAX (0940)25-5344

ホームページ <http://www.okamoto-youko.jp/>

メール [info@okamoto-youko.jp](mailto:info@okamoto-youko.jp)

ご意見・ご要望はホームページからも投稿できます。

何でもお気軽にご相談ください。



守りたい あなたの生命生活を

6月議会

## 海洋性スポーツイベント

### による地域振興を



本年度、本市はスポーツ振興計画の見直しに着手し、スポーツと観光を融合させたスポーツ観光など新たな取り組みを行うおうとしています。東側のスポーツ振興財団によるスポーツ振興とともに、西側に位置する海洋性スポーツ振興が進めば市全体がスポーツを通して活性化し、市民の健康づくりの基盤ができてきます。市のスポーツ振興に対する具体的な展望について聞きました。

スポーツによる宿泊施設の利用等による経済効果が高まること、交流人口の増加、人材育成のために積極的に海洋性スポーツの取り組みも考えている。既存のスポーツに加えてビーチサッカーなどの導入、その効果、必要な整備について質問しましたが、具体的な導入のためには観光客に対応する施設の整備、海岸の整備が課題であるとの答弁がありました。海洋性スポーツは、人の五感を引き出す効果もあり、宗像に住む人の人材活用、世代間交流、青年交流の場として活かすためにその発展は必要不可欠だと考えます。早急に課題を解決し、具体的に海洋性スポーツのための整備に着手するよう要望しました。

## 一般質問

## エコタウン宗像目指し

### 雨水再生システムの導入を

最近の宗像市の降水量を見ると集中豪雨の傾向にあり、2009年以降その傾向は顕著に見られ冠水被害も出ています。雨水をトイレ排水や庭の散水に活用している市民もあり、(写真)これらの取り組みについてはエコに関する表彰などを行ってはどうか。個人の家庭でできる雨水タンクの設置を普及するため、雨水タンクの購入補助を行ってはどうか。また公共施設やハザードマップで指定されている避難所に雨水タンクを設置してはどうか。などの提案をしました。

宗像市地球温暖化対策実行計画の中に雨水再生利用による二酸化炭素排出量削減目標の項目も盛り込み、個人、公共施設雨水タンクの設置と助成に關しては助成は地球温暖化対策としては考えていないが災害予防を目的としたものについては検討すると答弁。



## 出会い

語り

7月10日 宗像市 鐘崎



公明党 山口代表、漁業関係者と懇談会

深刻

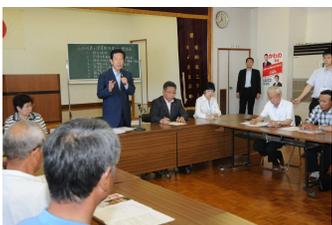
燃油高騰 過去の2倍に

山口代表が鐘崎漁協を訪問。谷井宗像市長も同席し、鐘崎漁協、宗像漁協の漁業関係者と懇談。その後漁港を視察されました。漁業関係者にとって燃油価格は一番の関心事です。10年前に比べると約2倍の価格となつて漁家経営を圧迫しています。山口代表は、かつて45億円あった水揚げ量も、地球温暖化などの影響によって16億円までに激減しているという漁業の現状について真剣に耳を傾けられました。漁業について、状況の変化を加味しながら、円安の影響を受けている方に影響が及ばないよう「生活する人を見据えて現場の生の声を反映していく。」とていねいに答えられました。

## 鐘崎漁港にて



## 漁業関係者と懇談



## 議員や職員等の給与減額

議員報酬4%減額、  
市長5%、職員3%減額、  
賛成多数で可決されました。



東日本大震災の復興財源確保のために、国が地方交付税交付金を削減（宗像市では1億2百万円減額見込み）すると同時に、職員給与の減額を求めてきました。

地方の根本的な問題に国が介入することに問題があるとの反対意見も出されましたが、公明党は東日本大震災からの復興を最優先に考え、国家公務員も昨年からの7・8%の給与を削減。交付税の減額分を給与減額で対応しなければ、市民サービスの低下を招くとの判断から賛成しました。

議員報酬についても議員提案され、議員報酬は国の圧力で減額するのではなく、別に議論すべき、三役と同じ減額率にすべきとの反対意見もありましたが、賛成多数で可決しました。

期間:25年7月から

26年3月まで

内容	減額率	減額見込額
議員報酬	4%	323万
市長、副市長、教育長	5%	100万
職員	3%	6100万
職員管理職	5%	200万

## 議会トピックス

### 請願

#### 慰霊塔の統合を求める請願は条件付きで採択

宗像市遺族会連合会から3106名の署名を添付し提出された請願項目です。



1. 宗像市内に設置されている慰霊塔（市内10箇所）を統合し、平和祈念碑的なモニュメントとし、戦没者氏名の銘板を併置すること。
2. 老朽化した慰霊塔を撤去する費用を行政で負担すること。
3. 市主催戦没者追悼式を見直し、統合されたモニュメントの前で市民参加の平和祈念セレモニーを実施する等の検討を行うこと。

社会常任委員会で市内慰霊塔の現場視察を行い、慰霊塔の所有権や、公金支出に対する問題点などを審査。慰霊塔の撤去についてはすべての慰霊塔の所有権を明らかにし行政が費用負担することについては法的な問題に抵触しないよう十分配慮するという付帯決議（条件をつけての決議）が提案されました。公明党は平和の大切さを後世に伝えることは大切だと考えます。しかし、慰霊塔撤去、平和モニュメント設置費用の負担を市民がどう考えるか、政教分離の原則に抵触しないか慎重に判断すべきと考え、委員会の付帯決議を踏まえて賛成しました。

## 宗像市の取り組み 予防ワクチン接種

### 子宮頸がんについて（宗像市公式Webサイト6月参照）

6月14日、子宮頸がん予防ワクチンの定期接種を積極的に勧奨すべきではないと厚生労働省から通知されたことにより、市では子宮頸がん予防接種を当面の間、積極的に勧めないことにしました。

今回の決定は、これまで指摘されてきた同ワクチン接種後に稀に起こる重い副反応について十分に評価・説明できるデータが整っていないことから、適切な情報が提供できるまでの間、一時的に接種を積極的に推奨することを控えるものです。接種を希望する対象者（小学6年～高校1年の女子）は無料で受けられます。

### 風疹に関する情報（福岡市、鞍手町で助成開始）

風疹大流行によって福岡県では7月7日までに250人の患者8人の先天性風疹症候群の患者が発生している状況です。妊婦とくに、妊娠初期の女性が風疹にかかると、胎児が風疹ウイルスに感染し、難聴、心疾患、白内障、そして精神や身体の発達の遅れ等の障がいをもった赤ちゃんが生まれる可能性があります。これらの障がいを「先天性風しん症候群」といいます。福岡市、鞍手郡では風疹予防接種に関する助成を始めました。宗像市では感染者の報告はありませんが、風疹予防接種に関する助成に対して要望、検討中です。

かわの義博の得票数は  
**703,637票**  
比例区 第3位でした



### 《参院選》 党派別当選者数

	当選者数	比例区	選挙区	非改選	新勢力
公明	11	7	4	9	20
自民	65	18	47	50	115
民主	17	7	10	42	59
維新	8	6	2	1	9
みんな	8	4	4	10	18
共産	8	5	3	3	11
その他	4	1	3	6	10
合計	121	48	73	121	242

### 《比例代表》 宗像市と周辺の政党別得票

	宗像市	福津市	古賀
公明	5,541	3,799	4,889
自民	14,733	8,539	7,781
民主	5,995	3,243	3,150
維新	4,746	2,957	2,848
みんな	3,442	2,045	1,968
共産	4,404	2,358	1,865

※得票数は、政党の候補者名+政党名の合計